

中部地方ESD活動支援センター

中部地方ESD活動支援センターは、2017年度に開設された8つの地方センターの1つで、ESD活動支援センター(全国センター)や地方自治体、地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)等と連携し、ESD推進ネットワークの一角を構成する役割を担っています。当センターは、これからもESD・SDGsに関わる活動に取り組む皆さんをサポートしてまいります。

中部地方ESD活動支援センターが2018年度に開催した 3つの「ESD推進のためのダイアログ」

1. ユネスコスクールの交流

北信越ユネスコスクール交流会2018 北陸における協働取組みフォーラム

2018年8月6日 第1回／北陸(石川県金沢市で開催)

第1回は、北信越のユネスコスクールの小中学校の教師を中心に60名が参加し、学校でESDに取り組む上での課題などを共有するディスカッションを行いました。



2. ユネスコエコパークの活用

ユネスコエコパークにおける交流と協働によるESDの推進

2018年10月13日～14日 第2回／信州(志賀高原(長野県山ノ内町)で開催)

第2回は、ESDと生物圏保存地域(ユネスコエコパーク、Biosphere Reserves：BR)をテーマに開催し、1日のフォーラムでは全国のBR協議会関係者や地元の教育関係者など55名が参加して、「ユネスコエコパークでESDをどう推進するか」をテーマに議論を行いました。2日目は「志賀高原ユネスコエコパーク環境学習プログラム」のデモンストレーションを体験するエクスカーションを実施し、志賀高原の豊かな自然と共に、当地の歴史、文化、暮らしにまつわるエピソードも学ぶ、ESDプログラムを体験しました。



3. 企業による持続可能な地域づくりへの貢献

SDGs時代における企業・地域の人材育成

2019年1月18日 第3回／東海(愛知県名古屋市で開催)

第3回は、SDGsと企業の人材活用・人材育成をテーマに開催しました。愛知・岐阜・三重の各県から企業に登壇いただき、本業の中で、持続可能な地域づくりに貢献している取組・活動を紹介いただきました。



発行 環境省中部地方環境事務所

中部地方ESD活動支援センター



中部地方ESD活動支援センター
〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4F
TEL 052-218-9073
FAX 052-218-8606
E-mail office@chubuesdcenter.jp
URL https://chubu.esdcenter.jp

2019年1月

中部地方ESD活動支援センター 持続可能な社会実現に向けた人づくり



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ESD

あらゆる場面で持続可能な社会を推進するためには「人づくり」が不可欠です。そのためのESD(持続可能な開発のための教育)を推進するには、SDGsと活動との関連性を仲間などで話し合い、自分たちにとっての取組を共有することが大切です。

ESD(Education for Sustainable Development／持続可能な開発のための教育)は、「持続可能な社会づくりの担い手を育む教育」ともいわれています。

SDGs(Sustainable Development Goals／持続可能な開発目標)は、2030年までの達成を目指して設定された、持続可能な世界を実現するための17ゴール・169ターゲットからなる目標です。

地域にとっての SDGsに向けた人づくり

SDGsは国際目標ですが、地域的な目標としても捉えられます。地域には行政や市民、NPO等による様々な取組があります。こうした「地域課題」の解決・対応のための取組を支える人たちが、17ゴールとのつながりを意識することがESDの第一歩です。

企業にとっての SDGsに向けた人づくり

環境・社会の問題、情勢など、企業を取り巻く状況は常に変化しており、企業によるリスクの把握・対応が重要となっています。社会が抱える課題が包括的に網羅されているSDGsを意識できる従業員を養成することは、企業にとって、リスク管理やビジネスチャンスの活用に欠かせません。

地域資源の活用

地域によるESD・SDGsの実践では、「地域資源の活用」が重要とされています。代表的な地域資源には、たとえば、世界遺産、無形文化遺産、農業遺産、それに里地里山等々があり、中部エリアにもそれらの認定地等がたくさんあります。また、「第5次環境基本計画」では、経済社会活動において地域資源の活用の重要性が位置付けられています。

地域資源には、その地域のエネルギー、自然資源や都市基盤、産業集積等に加えて、文化、風土、組織・コミュニティなど様々なものが含まれます。経済社会活動はこれらの持続資源を「消費」して生み出されています。地域が持続可

経済社会活動は、これらの地域資源を土台として生み出されています。地域が持続可能であるためには、経済社会活動によって地域資源が損なわれないようにしなければなりません。地域資源が損なわれることで地域の持続可能性に問題が生じた例としては、大気や水等の自然資源が汚染され、地域の人々が激甚な被害を受けた公害がその典型と言えます。逆に、地域資源の質の向上が、経済社会活動の向上につながる可能性があります。

(環境省「第5次環境基本計画」の「地域課題の解決に資する地域循環共生圏」の創造の章より)

地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)

地域ESD拠点は、ESD活動支援センター(全国・地方センター)や他の拠点同士とも連携して各地域・各分野で取り組まれるESDを様々な形で支援し、「ESD推進ネットワーク」の中で中核的な役割を果たしていくなど組織・団体等です。

地域でのESD実践において、地域ESD拠点と連携した活動が各地で展開されています。また、地域のESD実践の支援を目指す組織・団体は、ぜひ、地域ESD拠点へご登録ください。

名称	所在地・URL
① 石川県ユネスコ協会	石川県金沢市 http://unescoi.exblog.jp/
② 一般社団法人 長野県環境保全協会	長野県長野市 http://nace.main.jp
③ 信州ESDコンソーシアム	長野県長野市 http://esd-nagano.org/
④ 名古屋ユネスコ協会	愛知県名古屋市中村区 http://www.unesco.or.jp/nagoya/
⑤ 「なごや環境大学」実行委員会	愛知県名古屋市中区 http://www.n-kd.jp/
⑥ 一般社団法人 日本体験学習研究所	愛知県名古屋市天白区 http://jiel.jp
⑦ 豊橋ユネスコ協会	愛知県豊橋市 http://www.unesco.or.jp/toyohashi/
⑧ 岐阜県ユネスコ協会	岐阜県岐阜市 http://www.unesco.or.jp/gifukken/index.html
⑨ 環境教育ネクストステップ研究会	三重県四日市市 http://ee-nextstep.com/index.html
⑩ 中部ESD拠点協議会(申請中)	愛知県春日井市 http://chubu-esd.net/

地域ESD拠点の登録方法

地域ESD拠点への登録を希望される場合には、ESD活動支援センター（全国・地方）から、登録申込の様式を取得し、必要事項を記載して資料とともに下記のメールアドレスまで提出願います。

ESD活動支援センター(全国センター)

東京都渋谷区神宮前5丁目53-67 コスモス青山地下1階
TEL 03-6427-9112
E-mail kyoten@esdcenter.jp
URL <https://esdcenter.jp/kyoten/>

中部エリアの代表的なESD資源

